

みんなで作り上げよう！<11月12日(月)朝礼講話(平野先生)>

最初に「どまつり」を紹介してくれました。「どまつり」とは「にっぽんど真ん中祭り」のことで、毎年8月最後の土日に、名古屋市の久屋大通公園を始め20以上の会場で開催されるお祭りで、200を超えるチームが参加し、ステージや道路を歩きながら踊ります。実は、平野先生は学生時代に出場した経験があるそうです。そのとき感じた一人一人が一生懸命踊り、みんなで一曲を踊りきる楽しさを聞かせてくれました。そして、学芸会も同じで、一人一人が一生懸命取り組むこと、みんなで作り上げることが大切であると語ってくれました。

早いもので、今度の土曜日が学芸会本番です。学校では連日練習に取り組んでいます。ご家庭でも、学芸会のことを話題にいただいたり、演技の練習につきあっていただいたりして学芸会の成功にお力添えをお願いします。また、当日のご来場をお待ちしています。



平野先生
かっこいいね！



児童会が「赤い羽根」の募金活動を行います！
保護者の皆様もご協力をお願いします！
【募金期間】11月13日(火)～22日(木)

稲刈りの次は！<11/7 脱穀体験(5年)>

この日は、農協の方に電動の脱穀機ともみすり機を用意していただき、脱穀の体験ともみすり機の働きの見学をしました。最初は脱穀機に稲の束を入れる手つきがぎこちなかったのですが、何度も体験するうちにきれいにもみを取ることができるようになりました。また、もみすり機で、もみ殻が取り除かれ玄米になる様子を見学することができました。次はいよいよ調理実習です。



よきアドバイスをありがとうございます！<11/12 第2回学校評議員会>

2学期の学校評議員会を開催しました。今回もまず、授業中の子どもたちの様子を参観していただきましたが、どの学級も落ち着いて学習する姿が見られました。その後、2学期の活動や学力学習状況調査の結果を報告しました。

サツマイモの苗挿しから収穫、焼きいも、田植えや稲刈り、脱穀などの活動は初めて体験する児童も多く、貴重な体験である。ライフジャケットの着用については、ひもの結び方を体験する機会を作っていくことも必要などの助言をいただきました。

